事例No.	1377
公表年度	R3
団体の属性	中核市
団体名	群馬県前橋市

事例区分	一般行政

タグ	・税財政 ・EBPM ・消防・防災

事例種類	森林整備

事例内容・タイトル

松くい虫被害森林の整備

出典

森林環境譲与税の令和２年度取組事例集（令和３年１２月）

群馬県　前橋市（松くい虫被害森林の整備）

- 前橋市では、赤城山南面に広がる森林のうち松くい虫の被害による荒廃林を再生させるための樹種転換、また手入れが行き届かないスギ等の人工林について森林経営管理制度に基づく間伐等の実施、さらに群馬県民有林造林事業（松林保護樹林帯造成）を実施する森林所有者への支援などを森林環境譲与税を活用し効率的に進めていく方針である。
- 令和元年度は、市内の森林の現況調査を行った。令和2年度においては、以下の取り組みを実施。
  - 森林現況調査の成果に基づき整備対象森林の区域を定め、整備順序を決定した。
  - 整備順序に従い優先度の高い森林（荒廃が著しいマツ林）2.31haにおいて、森林調査（意向調査を含む）を行い、市の事業により、樹種転換（スギ）を実施した。
- 令和３年度においては、森林整備のほか、担い手対策事業、木材の利用促進、実施体制の強化などを進めることとしたい。

□ 事業内容

1　森林調査（意向調査含む）

- 令和元年度の調査において整備対象森林として抽出した４２２haの人工民有林（荒廃したマツ林）のうち、優先度の高い区域２.３１haにおいて所有者の意向調査を含む森林調査を実施した。

【事　業　費】１,２８７千円（全額譲与税）

【実　　績】・森林整備区域調査、意向調査　２．３１ha

2　森林整備

- 調査を行った２.３１haについて皆伐、樹種転換（スギ）、獣害防止対策を実施した。

【事　業　費】８,８００千円（全額譲与税）

【実　　績】２.３１ha



【事業実施前】
松が枯れ笹が繁茂し
荒廃している



【笹刈り状況】



【事業完了】
樹種転換(スギ植栽)
獣害防止対策

□ 事業スキーム

1　森林調査（意向調査含む）

市 → 委託 → 森林組合 → 調査 → 所有者

2　森林整備

市 → 委託 → 森林組合

□ 工夫・留意した点

- 本市は、森林のうちマツ林の割合が多く、松くい虫の被害林が多いため、樹種転換により森林の機能を回復させることとした。

◇ 基礎データ

①令和２年度譲与額	５８,２３２千円
②私有林人工林面積（※１）	２,８５２ha
③林野率（※２）	２４％
④人口（※３）	３３６,１５４人
⑤林業就業者数（※３）	２２９人

※１：「森林資源現況調査（林野庁、H29.3.31現在）」より、
※２：「2015農林業センサス」より、※３：「H27年国勢調査」より